



平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



平成26年5月15日
上場取引所 東

上場会社名 エコナックホールディングス株式会社
コード番号 3521 URL <http://www.econach.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長
定時株主総会開催予定日 平成26年6月27日
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 奥村英夫
(氏名) 加藤祐蔵
TEL 03-6418-4391
有価証券報告書提出予定日 平成26年6月30日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期の連結業績(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期	859	△7.3	△19	—	△36	—	△45	—
25年3月期	927	△7.8	45	△45.7	86	△36.0	89	△28.9

(注) 包括利益 26年3月期 △37百万円 (—%) 25年3月期 106百万円 (△21.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26年3月期	△0.59	—	△1.3	△0.7	△2.3
25年3月期	1.25	1.25	2.6	1.9	4.9

(参考) 持分法投資損益 26年3月期 ー百万円 25年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期	5,490	3,824	65.0	45.58
25年3月期	4,800	3,863	75.3	46.17

(参考) 自己資本 26年3月期 3,568百万円 25年3月期 3,614百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
26年3月期	△24	△856	749	1,117
25年3月期	65	167	279	1,248

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
25年3月期	—	—	—	0.00	0.00	0	—	—
26年3月期	—	—	—	0.00	0.00	0	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	420	△5.5	2	△86.4	14	582.4	5	—	0.06
通期	850	△1.1	7	—	14	—	3	—	0.04

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) — 、 除外 — 社 (社名) —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

26年3月期	78,317,466 株	25年3月期	78,317,466 株
26年3月期	32,032 株	25年3月期	32,032 株
26年3月期	78,285,434 株	25年3月期	71,419,736 株

(参考) 個別業績の概要

平成26年3月期の個別業績(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期	195	△11.3	△31	—	△56	—	△54	—
25年3月期	220	△22.5	28	△63.6	30	△66.4	61	△38.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期	△0.70	—
25年3月期	0.86	0.86

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
26年3月期	4,728	75.0	3,553	75.0	—	75.0	45.31	
25年3月期	4,058	88.7	3,607	88.7	—	88.7	46.01	

(参考) 自己資本 26年3月期 3,547百万円 25年3月期 3,601百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。なお、詳細は、添付資料の3ページ「次連結会計年度の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当	4
2. 企業集団の状況	5
3. 経営方針	5
(1) 会社の経営の基本方針	5
(2) 目標とする経営指標	5
(3) 中長期的な会社の経営戦略と対処すべき課題	5
4. 連結財務諸表	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
5. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	21
6. その他	22
役員の変動	22

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

① 当連結会計年度の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、金融・財政政策等の効果による円高是正や株価回復を背景に、企業収益・個人消費の一部に改善が見られる等、緩やかな回復基調で推移しました。

このような経営環境の下、当社グループは、各事業において売上拡大を目指し新規取引先の開拓を積極的に行うとともに、合理化を図りコスト削減を行ってまいりました。当連結会計年度の当社グループの売上高は8億5千9百万円（前連結会計年度比7.3%減）、営業損失1千9百万円（前連結会計年度は営業利益4千5百万円）、経常損失3千6百万円（前連結会計年度は経常利益8千6百万円）、当期純損失4千5百万円（前連結会計年度は当期純利益8千9百万円）となりました。

単体の業績につきましては、当事業年度の売上高は1億9千5百万円（前事業年度比11.3%減）、営業損失3千1百万円（前事業年度は営業利益2千8百万円）、経常損失5千6百万円（前事業年度は経常利益3千万円）、当期純損失5千4百万円（前事業年度は当期純利益6千1百万円）となりました。なお、平成25年9月下旬には、東京都新宿区歌舞伎町の温浴施設建設の資金の一部として金融機関から融資を受けた際の登記費用6百万円、融資実行手数料1千9百万円を支払い、東京都港区西麻布のビル住居部分取得等の資金として金融機関から融資を受けた際の登記費用3百万円を支払い、それぞれ販売費及び一般管理費並びに支払手数料に計上しております。

事業分野別の概況は次のとおりであります。

<不動産事業>

当事業におきましては、東京都港区西麻布のテナントビルの安定した賃料収入を確保するとともに、同ビルの住居部分を取得したことにより平成25年10月から新たに住居部分の賃料収入を得ることができました。しかしながら、平成24年11月に東京都世田谷区代沢のテナントビルを売却し賃料収入がなくなったことや、温浴施設建設のため平成25年9月下旬に東京都新宿区歌舞伎町の駐車場運営を終了したことなどにより、前年と比べ収入が減少しました。

当事業の売上高は1億7千4百万円（前連結会計年度比16.7%減）、営業利益は1億1千9百万円（前連結会計年度比23.9%減）となりました。

<繊維事業>

子会社の日本レース株式会社が女性向けアウターウェア用刺繍レースの企画販売を中心に展開している当事業におきましては、豊富なサンプルを最大限活用して営業活動を展開しております。当連結会計年度は、レース素材、加工が良い市況の流れにあり、特に、各社アパレルのオリジナル別注企画の受注を増やすことができました。また、高級品志向が見られ、しっかりとステッチを入れたレース柄の引き合いが増加しました。

当事業の売上高は9千6百万円（前連結会計年度比42.9%増）、営業利益は1千万円（前連結会計年度比617.3%増）となりました。

<化粧品事業>

子会社の日本レース株式会社が化粧品及び医薬部外品のOEM製造・販売を行う当事業におきましては、主にインターネット販売、通信販売、理美容業界、エステサロン、ドラッグストア向けの商品を製造しており、洗顔料、シャンプー、リンス、クリーム、化粧水、美容液、育毛剤、歯磨き等、幅広く取り扱っております。当連結会計年度は、研究員を採用し新しい発想で今までにない提案・商品づくりに取り組むとともに、採算性を重視したOEM受注に努めました。特に、オールインワン美容液やホテル向けのアメニティ商品の受注が好調でありました。

当事業の売上高は2億6千7百万円（前連結会計年度比18.3%減）、営業利益は9百万円（前連結会計年度は営業損失6百万円）となりました。

<ゴルフ場事業>

子会社の伊豆スカイラインカントリー株式会社が伊豆スカイラインカントリー倶楽部を運営する当事業におきましては、当連結会計年度は、平成25年8月の猛暑、9月、10月の天候不良、平成26年2月の例年になく大雪による長期クローズ等の影響を受けましたが、年間来場者数は前年をやや上回りました。他方、コース整備に伴うコース維持費、電気・ガス料金値上げによる水道光熱費等の経費が前年より増加しました。

当事業の売上高は3億2千万円（前連結会計年度比0.6%減）、営業利益は2千2百万円（前連結会計年度比45.6%減）となりました。

② 次連結会計年度の見通し

今後の見通しにつきましては、不動産事業におきましては、東京都港区西麻布のテナント及び賃貸住宅の安定収入を軸に、保有土地の有効利用等に取り組み業績拡大に努めます。東京都新宿区歌舞伎町に建設中の温浴施設は、平成27年春に完成予定であります。

繊維事業におきましては、6月、7月は秋冬物の受注に注力し、8、9月は来春物の見本商談に力を入れ、10月以降は来春夏物の受注に努めてまいります。また、生産工場の選別、納期管理を徹底いたします。

化粧品事業におきましては、話題性の高い商品を既存及び新規のOEM受注先へ企画提案し、積極的に営業活動を展開いたします。また、製造・充填・仕上の一貫製造だけでなく、仕上工程のみの作業も積極的に受注し、ラインに空きがないよう取り組んでまいります。

ゴルフ場事業におきましては、伊豆スカイラインカントリー倶楽部にて、各種ゴルフコンペ企画の提案や会員数拡大、コースコンディションの維持に力を入れてまいります。老朽化したコース管理機械やクラブハウス施設の整備については、優先順位を明確にし切り替えを実施いたします。

通期の連結業績予想は、売上高8億5千万円、営業利益7百万円、経常利益1千4百万円、当期純利益3百万円を見込んでおります。

上記の業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき当社において判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ6億8千9百万円増加し54億9千万円となりました。これは、主に東京都港区西麻布の建物取得によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ7億2千8百万円増加し、16億6千6百万円となりました。これは、主に長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3千9百万円減少し、38億2千4百万円となりました。これは、主に利益剰余金が減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ1億3千1百万円減少し、11億1千7百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、2千4百万円（前連結会計年度は6千5百万円の獲得）となりました。

これは主に税金等調整前当期純損失の計上や長期預り金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、8億5千6百万円（前連結会計年度は1億6千7百万円の獲得）となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は、7億4千9百万円（前連結会計年度は2億7千9百万円の獲得）となりました。

これは主に長期借入れによる収入であります。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー関連指標の推移は下記のとおりであります。

	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
自己資本比率（％）	75.8	72.4	75.3	65.0
時価ベースの自己資本比率（％）	57.6	68.7	76.7	69.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	0.5	2.4	4.7	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	292.2	30.5	7.3	—

（注）1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

2. 各指標は、次の算式により計算しております。

(1) 自己資本比率 : 自己資本／総資産

(2) 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式を除く）により算出しております。

(3) キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／営業キャッシュ・フロー

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー／利払い

(5) 平成26年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

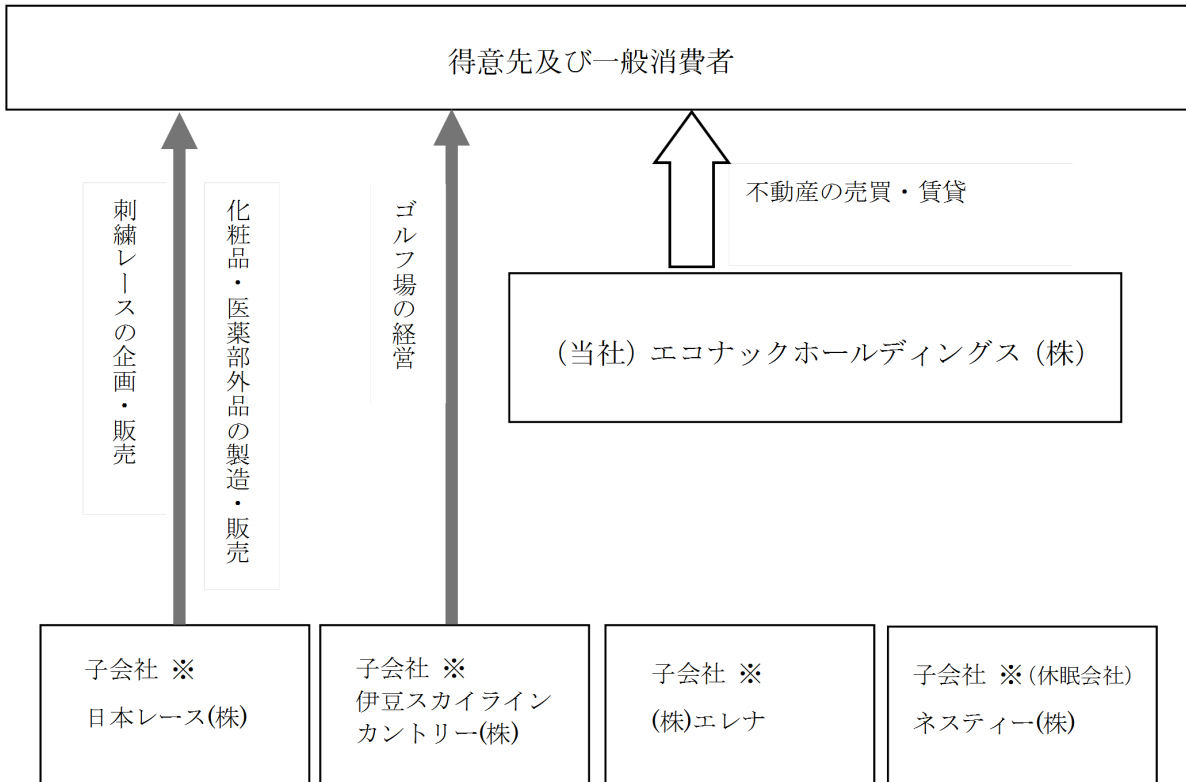
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

利益配分に関する基本方針につきましては、株主に対する利益還元が会社の重要課題のひとつとして認識いたしております。今後、不動産、繊維、化粧品及びゴルフ場の各事業において収益を拡大することにより、配当可能利益の確保に努めてまいります。

当期の財務状況により、当期の配当金につきましては誠に遺憾ながら無配を継続させていただきます。

2. 企業集団の状況

当社の企業集団は、当社、子会社4社で構成され、不動産の売買・賃貸、刺繍レースの企画・販売、化粧品・医薬部外品の製造・販売及びゴルフ場の経営を中心として事業活動を行っております。各事業の系統図は、下記のとおりであります。



※は連結子会社

不動産事業：当社が不動産の売買・賃貸を行っております。

繊維事業：日本レース(株)が刺繍レースを企画し仕入れて販売しております。

化粧品事業：日本レース(株)が化粧品、医薬部外品等を製造し販売しております。

ゴルフ場事業：伊豆スカイラインカントリー(株)がゴルフ場の経営を行っております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針、(2) 目標とする経営指標、(3) 中長期的な会社の経営戦略と対処すべき課題は、平成24年3月期決算短信（平成24年5月15日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略します。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ（IR情報ページ）)

<http://www.econach.co.jp/>

(東京証券取引所ホームページ（上場会社情報検索ページ）)

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,248,917	1,117,442
受取手形及び売掛金	97,602	120,804
商品及び製品	11,402	8,057
仕掛品	2,671	2,902
原材料及び貯蔵品	37,426	37,025
販売用不動産	305,160	307,021
短期貸付金	282,532	31,572
その他	45,054	18,352
貸倒引当金	△6,345	△2,793
流動資産合計	2,024,422	1,640,386
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	185,333	353,770
機械装置及び運搬具（純額）	37,710	48,379
工具、器具及び備品（純額）	14,857	22,249
コース勘定	362,224	362,224
土地	2,092,241	2,277,975
建設仮勘定	53,242	527,010
有形固定資産合計	2,745,610	3,591,609
無形固定資産		
のれん	11,702	7,021
借地権	—	83,445
電話加入権	2,086	2,086
ソフトウェア	360	418
無形固定資産合計	14,149	92,972
投資その他の資産		
投資有価証券	600	600
その他	28,606	176,853
貸倒引当金	△12,515	△11,816
投資その他の資産合計	16,691	165,637
固定資産合計	2,776,450	3,850,219
資産合計	4,800,873	5,490,605

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,851	23,840
1年内返済予定の長期借入金	26,714	83,568
未払法人税等	12,592	5,783
未払金	16,936	29,486
その他	54,191	50,906
流動負債合計	129,285	193,583
固定負債		
長期借入金	281,554	978,414
再評価に係る繰延税金負債	46,331	45,847
資産除去債務	2,789	2,853
長期預り金	442,813	396,326
その他	34,970	49,537
固定負債合計	808,458	1,472,978
負債合計	937,744	1,666,562
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,374,765	3,374,765
資本剰余金	149,940	149,940
利益剰余金	7,979	△36,997
自己株式	△2,076	△2,076
株主資本合計	3,530,608	3,485,630
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	83,667	82,792
その他の包括利益累計額合計	83,667	82,792
新株予約権	6,211	6,211
少数株主持分	242,641	249,408
純資産合計	3,863,128	3,824,043
負債純資産合計	4,800,873	5,490,605

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）	当連結会計年度 （自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）
売上高		
売上高	717,602	684,835
不動産事業収益	210,023	174,925
売上高合計	927,626	859,760
売上原価		
売上原価	534,980	510,029
不動産事業売上原価	49,318	46,191
売上原価合計	584,298	556,221
売上総利益	343,327	303,539
販売費及び一般管理費	297,862	322,942
営業利益又は営業損失（△）	45,464	△19,403
営業外収益		
受取利息	43,782	5,292
受取配当金	11	9
有償見本	2,985	3,422
貸倒引当金戻入額	163	3,034
受取家賃	3,672	3,602
その他	8,690	7,427
営業外収益合計	59,304	22,789
営業外費用		
支払利息	9,056	16,417
有償見本費用	2,833	2,212
減価償却費	1,457	1,373
支払手数料	—	19,047
その他	5,013	1,035
営業外費用合計	18,360	40,086
経常利益又は経常損失（△）	86,408	△36,700
特別利益		
固定資産売却益	33,293	—
負ののれん発生益	—	540
債務免除益	—	2,000
特別利益合計	33,293	2,540
特別損失		
固定資産除却損	227	0
減損損失	1,980	1,360
事務所移転費用	1,087	168
特別損失合計	3,295	1,528
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△）	116,407	△35,688
法人税、住民税及び事業税	10,649	2,243
法人税等調整額	△730	△511
法人税等合計	9,918	1,732
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失（△）	106,489	△37,420
少数株主利益	17,185	8,432
当期純利益又は当期純損失（△）	89,303	△45,852

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）	当連結会計年度 （自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失（△）	106,489	△37,420
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
包括利益	106,489	△37,420
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	89,303	△45,852
少数株主に係る包括利益	17,185	8,432

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,224,825	—	△82,598	△2,049	3,140,177
当期変動額					
新株の発行	149,940	149,940			299,880
当期純利益又は当期純損失 （△）			89,303		89,303
自己株式の取得				△27	△27
土地再評価差額金の取崩			1,274		1,274
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）					
当期変動額合計	149,940	149,940	90,578	△27	390,430
当期末残高	3,374,765	149,940	7,979	△2,076	3,530,608

	その他の包括利益累計額		新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	土地再評価差額金	その他の包括利益累 計額合計			
当期首残高	84,941	84,941	—	225,456	3,450,575
当期変動額					
新株の発行					299,880
当期純利益又は当期純損失 （△）					89,303
自己株式の取得					△27
土地再評価差額金の取崩	△1,274	△1,274			
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）	—	—	6,211	17,185	23,397
当期変動額合計	△1,274	△1,274	6,211	17,185	412,553
当期末残高	83,667	83,667	6,211	242,641	3,863,128

当連結会計年度（自平成25年4月1日 至平成26年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,374,765	149,940	7,979	△2,076	3,530,608
当期変動額					
新株の発行					
当期純利益又は当期純損失 （△）			△45,852		△45,852
自己株式の取得					
土地再評価差額金の取崩			875		875
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	△44,977	－	△44,977
当期末残高	3,374,765	149,940	△36,997	△2,076	3,485,630

	その他の包括利益累計額		新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	土地再評価差額金	その他の包括利益累 計額合計			
当期首残高	83,667	83,667	6,211	242,641	3,863,128
当期変動額					
新株の発行					
当期純利益又は当期純損失 （△）					△45,852
自己株式の取得					
土地再評価差額金の取崩	△875	△875			
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）	－	－	－	6,766	6,766
当期変動額合計	△875	△875	－	6,766	△39,085
当期末残高	82,792	82,792	6,211	249,408	3,824,043

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）	当連結会計年度 （自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△）	116,407	△35,688
減価償却費	40,972	50,132
減損損失	1,980	1,360
のれん償却額	4,681	4,681
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,246	△4,251
受取利息及び受取配当金	△43,793	△5,301
支払利息	9,056	16,417
有形固定資産売却損益（△は益）	△11,669	—
無形固定資産売却損益（△は益）	△21,624	—
有形固定資産除却損	227	0
負ののれん発生益	—	△540
売上債権の増減額（△は増加）	29,019	△23,202
たな卸資産の増減額（△は増加）	469	1,653
仕入債務の増減額（△は減少）	△713	4,988
未払消費税等の増減額（△は減少）	△4,067	△7,392
未収消費税等の増減額（△は増加）	—	△2,947
長期預り金の増減額（△は減少）	△3,079	△46,486
その他の資産の増減額（△は増加）	△34,428	28,194
その他の負債の増減額（△は減少）	△46,153	19,098
小計	38,529	715
利息及び配当金の受取額	43,788	5,248
利息の支払額	△9,027	△17,710
法人税等の支払額	△7,558	△12,387
営業活動によるキャッシュ・フロー	65,732	△24,134
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△72,885	△873,185
有形固定資産の売却による収入	83,922	—
無形固定資産の取得による支出	—	△83,645
無形固定資産の売却による収入	150,648	—
差入保証金の差入による支出	△11,000	△150,000
差入保証金の回収による収入	58	536
子会社株式の取得による支出	—	△1,125
貸付金の回収による収入	16,374	250,960
投資活動によるキャッシュ・フロー	167,118	△856,459
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	100,800
短期借入金の返済による支出	—	△100,800
長期借入れによる収入	—	800,000
長期借入金の返済による支出	△25,044	△46,286
株式の発行による収入	299,880	—
新株予約権の発行による収入	6,211	—
リース債務の返済による支出	△2,004	△4,595
自己株式の取得による支出	△27	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	279,016	749,119
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	511,867	△131,475
現金及び現金同等物の期首残高	737,050	1,248,917
現金及び現金同等物の期末残高	1,248,917	1,117,442

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は事業持株会社であり、当社主導のもと、グループ全体の経営の効率化を図るとともに、製品・サービス別の事業部門を置き、各事業部門の権限と責任を明確化することで経営の自由度を高め、独自性を発揮して当社グループを発展させる体制を目指しております。

したがって、当社は、事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「不動産事業」、「繊維事業」、「化粧品事業」及び「ゴルフ場事業」の4つを報告セグメントとしております。

「不動産事業」は当社がテナントビル及び住居の賃貸、不動産の売買・仲介を行っております。「繊維事業」は日本レース(株)繊維部門が刺繍レースを中心に企画し、仕入れて販売しております。「化粧品事業」は日本レース(株)化粧品部門が化粧品、医薬部外品等を製造し販売しております。「ゴルフ場事業」は伊豆スカイラインカントリー(株)がゴルフ場を経営しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益（のれん償却前）ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	不動産	繊維	化粧品	ゴルフ場	
売上高					
外部顧客への売上高	210,023	67,808	327,575	322,219	927,626
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	1,082	—	1,082
計	210,023	67,808	328,657	322,219	928,708
セグメント利益又は損失 (△)	157,223	1,519	△6,216	41,334	193,860
セグメント資産	2,025,257	70,913	151,121	988,623	3,235,916
その他の項目					
減価償却費	6,765	107	11,418	20,861	39,151
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	61,869	—	4,576	19,290	85,735

当連結会計年度（自平成25年4月1日 至平成26年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				合計
	不動産	繊維	化粧品	ゴルフ場	
売上高					
外部顧客への売上高	174,925	96,887	267,548	320,399	859,760
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	174,925	96,887	267,548	320,399	859,760
セグメント利益又は損失 (△)	119,615	10,903	9,546	22,484	162,549
セグメント資産	2,921,140	94,859	142,914	1,011,962	4,170,878
その他の項目					
減価償却費	19,032	—	9,610	20,089	48,732
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	951,208	—	6,628	23,159	980,996

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	193,860	162,549
のれんの償却額	△4,681	△4,681
全社費用（注）	△143,714	△177,272
連結財務諸表の営業利益	45,464	△19,403

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,235,916	4,170,878
全社資産（注）	1,564,957	1,319,727
連結財務諸表の資産合計	4,800,873	5,490,605

（注）全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門の資産であります。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	39,151	48,732	1,820	1,399	40,972	50,132
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	85,735	980,996	—	—	85,735	980,996

b. 関連情報

前連結会計年度（自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

当連結会計年度（自平成25年4月1日 至平成26年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高（千円）	関連するセグメント名
㈱BRAND TOKYO	111,600	不動産事業

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）

（単位：千円）

	不動産	繊維	化粧品	ゴルフ場	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	—	1,980	1,980

当連結会計年度（自平成25年4月1日 至平成26年3月31日）

（単位：千円）

	不動産	繊維	化粧品	ゴルフ場	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	—	1,360	1,360

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報
前連結会計年度（自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）

（単位：千円）

	不動産	繊維	化粧品	ゴルフ場	合計
当期償却額	—	—	—	4,681	4,681
当期末残高	—	—	—	11,702	11,702

当連結会計年度（自平成25年4月1日 至平成26年3月31日）

（単位：千円）

	不動産	繊維	化粧品	ゴルフ場	合計
当期償却額	—	—	—	4,681	4,681
当期末残高	—	—	—	7,021	7,021

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報
前連結会計年度（自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）
該当事項はありません。

当連結会計年度（自平成25年4月1日 至平成26年3月31日）

ゴルフ場事業において平成25年8月22日に、子会社である伊豆スカイラインリゾート株式会社の株式を追加取得したため、540千円の負ののれん発生益を計上しております。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
1株当たり純資産額	46.17円	45.58円
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額（△）	1.25円	△0.59円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	1.25円	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり純損失金額であるため記載していません。

（注）1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額（△）		
当期純利益金額又は当期純損失金額（△）（千円）	89,303	△45,852
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益金額又は当期純損失金額（△）（千円）	89,303	△45,852
期中平均株式数（千株）	71,419	78,285
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（千株）	834	—
（うち新株予約権（千株））	(834)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当事業年度 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,063,701	895,755
売掛金	5,040	2,129
販売用不動産	305,160	307,021
貯蔵品	38	190
前渡金	34,380	—
前払費用	2,688	3,853
関係会社短期貸付金	210,000	—
その他	7,277	11,371
貸倒引当金	—	△25
流動資産合計	1,628,286	1,220,296
固定資産		
有形固定資産		
建物	254,604	454,222
減価償却累計額	△203,092	△222,847
建物（純額）	51,511	231,374
構築物	24,040	24,040
減価償却累計額	△23,519	△23,569
構築物（純額）	520	470
機械及び装置	54,725	54,725
減価償却累計額	△49,129	△50,997
機械及び装置（純額）	5,595	3,727
車両運搬具	1,008	1,008
減価償却累計額	△949	△958
車両運搬具（純額）	59	50
工具、器具及び備品	854	8,137
減価償却累計額	△727	△1,355
工具、器具及び備品（純額）	127	6,782
土地	1,754,381	1,940,115
建設仮勘定	53,242	527,010
有形固定資産合計	1,865,438	2,709,532
無形固定資産		
借地権	—	83,445
電話加入権	1,776	1,776
無形固定資産合計	1,776	85,222
投資その他の資産		
投資有価証券	600	600
関係会社株式	549,061	550,186
出資金	60	60
破産更生債権等	57,404	57,404
長期前払費用	3	3
その他	13,197	162,661
貸倒引当金	△57,404	△57,404
投資その他の資産合計	562,921	713,510
固定資産合計	2,430,136	3,508,265
資産合計	4,058,422	4,728,561

（単位：千円）

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当事業年度 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,000	1,650
1年内返済予定の長期借入金	21,710	78,564
未払金	2,011	15,220
未払費用	1,916	1,859
未払法人税等	9,922	4,852
前受金	1,465	2,077
預り金	454	329
その他	4,273	4,756
流動負債合計	43,753	109,310
固定負債		
長期借入金	251,570	953,434
再評価に係る繰延税金負債	46,331	45,847
長期預り金	108,883	66,496
固定負債合計	406,784	1,065,777
負債合計	450,538	1,175,088
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,374,765	3,374,765
資本剰余金		
資本準備金	149,940	149,940
資本剰余金合計	149,940	149,940
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△4,624	△58,160
利益剰余金合計	△4,624	△58,160
自己株式	△2,076	△2,076
株主資本合計	3,518,004	3,464,468
評価・換算差額等		
土地再評価差額金	83,667	82,792
評価・換算差額等合計	83,667	82,792
新株予約権	6,211	6,211
純資産合計	3,607,884	3,553,473
負債純資産合計	4,058,422	4,728,561

（2）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）	当事業年度 （自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）
売上高		
不動産事業収益	210,023	174,925
経営指導料	10,596	20,796
売上高合計	220,619	195,721
売上原価		
不動産事業売上原価	49,318	46,191
売上原価合計	49,318	46,191
売上総利益	171,301	149,529
販売費及び一般管理費		
役員報酬	28,800	27,700
給料	23,087	23,740
賃借料	11,086	18,725
諸会費・手数料	42,930	43,827
厚生費	9,373	19,681
租税公課	12,645	31,603
減価償却費	477	4,231
貸倒引当金繰入額	—	25
その他	14,480	11,705
販売費及び一般管理費合計	142,881	181,242
営業利益又は営業損失（△）	28,419	△31,712
営業外収益		
受取利息	128	206
貸付金利息	4,450	23
固定資産賃貸料	6,400	6,000
受取手数料	1,200	1,200
受取家賃	3,672	3,602
その他	955	1,427
営業外収益合計	16,807	12,459
営業外費用		
支払利息	8,122	15,068
貸付資産関連費	3,073	2,094
減価償却費	1,457	1,373
支払手数料	—	19,047
その他	2,496	—
営業外費用合計	15,149	37,584
経常利益又は経常損失（△）	30,077	△56,837
特別利益		
固定資産売却益	33,293	—
債務免除益	—	2,000
特別利益合計	33,293	2,000
特別損失		
固定資産除却損	7	—
減損損失	1,980	1,360
事務所移転費用	984	168
特別損失合計	2,971	1,528
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	60,399	△56,365
法人税、住民税及び事業税	△455	△1,469
法人税等調整額	△705	△484
法人税等合計	△1,161	△1,954
当期純利益又は当期純損失（△）	61,560	△54,411

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本						評価・換算 差額等	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	土地再評価 差額金			
		資本準備金	その他利益 剰余金						
当期首残高	3,224,825	—	△67,459	△2,049	3,155,317	84,941	—	3,240,259	
当期変動額									
新株の発行	149,940	149,940			299,880			299,880	
当期純利益又は当期純損失 (△)			61,560		61,560			61,560	
自己株式の取得				△27	△27			△27	
土地再評価差額金の取崩			1,274		1,274	△1,274			
株主資本以外の項目の当期変動 額（純額）						—	6,211	6,211	
当期変動額合計	149,940	149,940	62,835	△27	362,687	△1,274	6,211	367,625	
当期末残高	3,374,765	149,940	△4,624	△2,076	3,518,004	83,667	6,211	3,607,884	

当事業年度（自平成25年4月1日 至平成26年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本						評価・換算 差額等	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	土地再評価 差額金			
		資本準備金	その他利益 剰余金						
当期首残高	3,374,765	149,940	△4,624	△2,076	3,518,004	83,667	6,211	3,607,884	
当期変動額									
新株の発行									
当期純利益又は当期純損失 (△)			△54,411		△54,411			△54,411	
自己株式の取得									
土地再評価差額金の取崩			875		875	△875			
株主資本以外の項目の当期変動 額（純額）									
当期変動額合計			△53,535		△53,535	△875		△54,411	
当期末残高	3,374,765	149,940	△58,160	△2,076	3,464,468	82,792	6,211	3,553,473	

6. その他

役員の異動（平成26年6月27日付）

(1) 代表取締役の異動

該当事項はありません。

(2) その他の役員の異動

・ 新任取締役候補

取締役 加藤 祐蔵（現 管理部部長）

取締役 齋藤 正和（現 弁護士）

（注）齋藤 正和氏は、社外取締役候補者であります。

(3) 就任予定日

平成26年6月27日

以 上